



第3回 杜の都仙台チャリティ
プロアマトーナメント 2019

杜の都仙台チャリティプロアマトーナメント2019

事前取材登録のご案内と取材にあたってのお願い

『杜の都仙台チャリティプロアマトーナメント2019』では、取材予定の報道関係者の皆様の活動にできるだけの便宜を図るため、また取材環境の整備のため、事前の取材登録を実施させていただきます。本大会をご取材予定のメディアにおかれましては、下記項目をご一読の上、FAXでご申請の方は登録用紙に必要事項をご記入いただき、本大会取材申請書は**7月25日(木)午後3時まで**に送信下さいますよう、ご協力をお願い致します。

事前取材登録の申請がない場合は、取材ができませんので予めご了承下さい。

■事前取材登録の申請について

今大会は、ゴルフトーナメントというスポーツ競技の性格上、大会会場への入場（取材登録）にあたっては、下記の各項目にあてはまる方、及び原則としてスポーツ報道セクションの記者・カメラマン のみの入場/取材登録受付とさせていただきます。

● 記者/カメラマンともフリーランスの方は、原則として媒体からの正式派遣者のみ

● 新聞協会加盟社、テレビ局（日本放送協会、民放連加盟社）、日本雑誌協会加盟社の

スポーツ報道セクションおよび写真部、ゴルフ雑誌記者協会加盟社から正規に派遣された記者/カメラマン

※ メディアからの派遣ではないフリーランサー、メディアの事業局・広告局関係者、ゴルフ関係諸団体・企業関係者等への取材章は発行しません。

（注意1）大会では可能な限り、報道関係の皆様の取材申請に対して便宜を図らせていただきますが、取材申請を行った結果、数多くの取材申請があった場合は、1メディアあたりの取材人数の制限やロープ内取材の制限をさせていただきます場合があります。予めご了承下さい。

（注意2）選手への取材につきましては、必ず選手サイドの了解を得た上で、事前に大会実行委員会へお問い合わせ下さい。尚、運営の都合上お断りする場合がありますので、予めご了承下さい。

（注意3）スポーツ報道以外の媒体につきましては、原則取材をお断り致します。

（注意4）一部の選手に取材が集中する場合には、皆さまのスムーズな取材および大会運営、選手への影響を考慮し、現地に於て特別取材規制のお願いをさせて頂く場合がありますので、ご了承下さい。

■事前取材登録申請書の返信先

杜の都仙台チャリティプロアマトーナメント大会実行委員会

返信先FAX番号：022-343-2288

【大会に関するお問い合わせ先】

杜の都仙台チャリティプロアマトーナメント大会実行委員会（杜の都ゴルフ倶楽部内）

TEL 022-343-2121

取材にあたってのお願い

本トーナメントの整然とした運営のためにご案内する事項ですので、ご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。基本的な取材ルールにつきましては、別紙：杜の都仙台チャリティプロアマトーナメント取材要綱に順次させていただきます。

1. 入場、会場内

■当日会場にご来場の際は、クラブハウス内報道関係者受付へお越しください。受付にて芳名帳に貴社名、ご氏名をご記帳の上、プレスバッチをお受け取り下さい。

※受付でのご記帳は、毎日必ずお願い致します。

■お車でお越しの方には、報道関係者受付で駐車券をお渡ししています。期間中会場内への進入、駐車場に止める際は必ず車のフロント部に掲示してください。なお、駐車の際は、駐車場係員の指示に従って駐車下さい。

駐車券が必要な方は、取材申請書に駐車券が必要な旨記載をお願い致します。

2. メディアルーム

■メディアルームには、成績速報ボードを用意しています。

■成績速報ボードで、上位選手と主な選手のスコアを速報いたします。

■昼食は、大会よりお弁当・ドリンクの用意がございます。※ギャラリープラザでの購入も可能です。

3. クラブハウス内

■選手ロッカールーム、クラブハウス内レストランは、選手のプライベートエリアとなりますので、取材・撮影はご遠慮下さい。また選手サイドの要望等により、レストランにて取材を行なう場合は、事前に大会実行委員会までお申し出下さい。

■クラブハウス内でのTV・スチールの撮影は、選手の通行やゲストの迷惑になりますので、ご遠慮下さい。

■選手のコース入り映像を撮影される場合は、他の選手や一般のお客様の妨げにならないよう、ご配慮下さい。

4. 指定練習日の取材

■練習中の選手に対する取材は、事前に本人もしくは選手代理人の承諾の上、お願い致します。

■取材の際は、同伴プレーヤーに断りを入れてから、練習の妨げにならないよう、またプレーの進行に支障をきたすことのないよう、ご配慮下さい。

※プロアマ大会は7月29日（月）開催ですが、取材・撮影は一切できません。

5. 前夜祭取材について

■7月26日（金）開催の前夜祭取材については、式次第による「乾杯」までの取材とさせていただきます。

当日は会場は貸切ではありません。他の御お客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い致します。

6. コース内での取材

■練習グリーン及び打球練習場への立ち入りはご遠慮ください。なお、練習中の選手に対する取材は、事前に本人もしくは選手代理人の承諾がある場合に限りです。

■取材・撮影される場合はロープサイドをお願い致します。

■ロープ内での喫煙はご遠慮下さい。喫煙の際は、指定のスペースにてお願い致します。

■コース内での携帯電話の使用はお控えください。

7. その他

■取材・撮影の際は、選手のプレーやギャラリーの観戦の妨げにならないようご配慮下さい。

■広告用及び私的利用のための取材・撮影は、禁止させていただきます。

■上記以外の要請事項につきましては、必要に応じて大会実行委員会が検討の上対応させていただきます。

杜の都仙台チャリティプロアマトーナメント取材要項

● 本要項は杜の都仙台チャリティプロアマトーナメント(以下「本大会」という)の取材活動において、必要な事項を定めることを目的としています。

■取材にあたって

● 本大会の取材は、原則として「スポーツ報道」を目的とした取材についてのみ受け付けします。

● 本大会の取材は、原則として事前登録制とさせていただきます。事前登録がされていない場合、当日会場でお断りする場合があります。

● 本大会ローカルルールがありますので、事前に案内されている取材要項等をよくお読みの上、取材をお願いします。

● 本大会取材の際は、身分証明に準ずるもの(名刺など)を携行し、提示していただきますようお願いいたします。ご提示がない場合は、取材をお断りすることがあります。

● 取材の際「メディアストラップ」は、視覚的に確認しやすいように着用して下さい。

● 取材エリアを遵守し、係員の指示に従って下さい。

● 本大会取材要項及びローカルルールを遵守していただけない場合や、本大会の権益を侵したり、個人・団体を誹謗・中傷するなど、日本ゴルフ界にとって不利益になる活動を行った場合は、退場または、当日のご取材をお断りすることがあります。

● 本大会に出場する選手の、トーナメント会場内での写真、映像に関する肖像権は、本大会実行委員会が有しています。選手の肖像権をご利用の際は本大会実行委員会にご相談下さい。

■ペン記者の取材について

<コース内取材エリア>

● コース内ではロープ外からの取材をお願いします。

● グリーン、バンカーへの立ち入りは禁止します。フェアウェイを横切る場合は、プレイの妨げにならぬよう気を付けてお通り下さい。(クロスウェイはありません)

<その他留意点>

● 企画、連載ものの取材につきましては、選手の都合や運営の都合上お断りする場合があります。

■フォトグラファーの取材について

<コース内取材エリア>

● 大会オフィシャルカメラマンとは撮影エリアが異なります。下記の撮影エリア、撮影ルールを遵守して下さい。

● フォトグラファーの方は、必ずロープ際を移動して下さい。撮影はロープより1~2mの範囲内で、選手へは20mより近づかないようにして下さい。ただし、指定のフォトエリア内ではその限りではありません。

● グリーン、バンカーへの立ち入りは禁止します。フェアウェイを横切る場合は、プレイの妨げにならぬよう気を付けてお通り下さい。(クロスウェイはありません)

● プレーのライン上、特にプレーのライン後方からの撮影はご遠慮下さい。

<その他留意点>

● フォトグラファーによる動画撮影は禁止します。

● 競技中は、フラッシュ撮影を禁止します。

● 選手がアドレスのルーティンに入ってからインパクトまでは、絶対にシャッターをきらないで下さい。

- 競技中に撮影した写真画像及び映像を、競技を終えていない選手及びそのキャディーに見せることは禁止します。
- ドローンを使用した撮影は、原則として禁止します。

■TVカメラ(ENG)の取材について

本大会はインターネットによるライブ中継を実施致しますので、中継カメラを優先と致します。

<コース内取材エリア>

本大会はインターネットによるライブ中継を実施致しますので、中継カメラを優先と致します。

- 中継局とは撮影エリアが異なります。下記の撮影エリア、撮影ルールを遵守して下さい。
- TVカメラを含むクルーの方(1クルー:カメラ1台、ディレクターを含む4名以内)は、必ずロープ際を移動して下さい。撮影はロープより1~2mの範囲内で、選手へは20mより近づかないようにして下さい。ただし、指定のフォトエリア内ではその限りではありません。
- グリーン、バンカーへの立ち入りは禁止します。フェアウェイを横切るときは、プレイの妨げにならぬよう気を付けてお通り下さい。(クロスウェイはありません)
- プレーのライン上、特にプレーのライン後方からの撮影はご遠慮下さい。

<その他留意点>

本大会はインターネットによるライブ中継を実施致しますので、中継カメラを優先と致します。

- 競技中に撮影した写真画像及び映像を、競技を終えていない選手及びそのキャディーに見せることは禁止します。
- ワイヤレスマイク、及びトランシーバーの使用については、中継局の番組制作収録に電波干渉をする可能性がある為、禁止します。
- コース内でのガンマイクの使用については、競技に支障をきたす可能性がある為、禁止します。

■選手へのインタビューについて

- スコアカードの提出を終えるまでは、出場選手への取材(インタビュー含む)は禁止します。
- ホールアウト後の取材は、下記の公式インタビューを優先させていただきます。
- ① 中継局インタビュー② 共同囲み取材 ③(共同)TVインタビュー
- 共同囲み取材は、申し込みのあった選手について行います。
- 中継局以外のTVインタビューは、指定された場所にて撮影をしていただきます。希望される場合は、大会実行委員会まで申し込み下さい。複数局が同一選手のインタビューを希望した場合は、共同でのインタビューとさせていただきます。なおホールアウト直前で申し込みがあった場合、調整できない場合があります。
- 公式インタビューのある選手以外への個別取材は、直接本人サイドへ申し入れをし、選手承諾のもと行って下さい。
- 共同囲み取材中の撮影は、原則として禁止します。
- スタート前の選手インタビューは、原則として禁止します。

TV放映規定

事前に本大会実行委員会の承諾がない限り、大会のいかなる場面も生放送、または録画にて放送することはできません。大会の放送権を取得していない局や、ネットワーク局は、以下の条件で大会のハイライトを放送することが可能になります。

- すべてのハイライト放送は、スポーツ報道を目的とし、取材申請をしたニュース番組またはスポーツニュース番組の一部として放送してください。

オンラインサービス規定

インターネットへの記事のアップロードは下記の規定を順守して行って下さい。

- インターネットサイトのニュースの一部としてアップロードして下さい。
- 取材・撮影した静止画像は、取材申請したサイトで、スポーツ報道のためのみに使用して下さい。ただし、スポーツ報道を目的とした場合でも、課金による有料サイトでの使用は禁止します。
- 取材・撮影した動画を本大会実行委員会からの承諾なしにアップロードすることは禁止します。